

城北防災だより

2021/8/4

43号

城北地区防災対策協議会
事務局：城北地区公民館

8月22日「一時集合場所集合訓練」内容変更のお知らせ！！

いつとき しゅうごう ばしょ しゅうごうくんれん

鳥取市で、感染力の強いデルタ株（インド由来の変異株）による、新型コロナウイルス感染の連鎖が急拡大しています。感染例の75%がデルタ株なのだそうです。

8月3日から8月16日までの期間、鳥取県全域に「特措法第24条第9項による協力要請」（不要不急の外出・県境をまたぐ移動を控える等）も出されています。

また、8月2日現在で、「ライブハウス Stay via」（商栄町）関連の陽性者は45名。二次感染等は13名にのぼっています。

この状況下での、「集合を伴う訓練」の実施は、『危険』と判断しました。非接触型の訓練内容へと変更します。

今回の訓練は、危険が迫る場面での、住民同士の「声かけ避難」（情報共有）手順の定着と、点検に重点を置いていました。また、訓練をとおして町内会としての結びつきを強めることを目的にしていた。そこで、上記の目的を達成するとともに、今回、はじめて活用する、地区内5局による一斉の防災行政無線の「聞き取り確認」を主目的にして実施することとします。非接触型訓練への、ご理解とご協力をお願いします。

— 言 記 —

1. 実施日 **令和3年8月22日（日曜日）7時30分～**

【スローガン】



水害時の避難の流れを、みんなで理解し、災害に強い城北にしよう！！

2. 訓練内容（非接触型：班単位 情報共有 訓練）～防災行政無線の聞きとり確認～

自助 7:30	「打ち上げ花火」と「防災行政無線で避難を呼びかけます」 ■窓を閉め切った室内で、防災行政無線の内容が聞きとれたか確認する。 ●聞こえなかった ●内容は聞きとれないけれど音は聞こえた ●内容を聞きとれた
共助 7:40	■自主防災会（町内会）班単位での訓練内容 ・支援者は災害弱者（要支援者）へ電話等で「声かけ行動」：「防災無線が聞きとれましたか？」 ・町内住民（班単位）は、電話で「班長へ、防災無線の内容を聞きとれたか報告」 <pre>graph LR; A[班員] -- "防災無線が聞きとれたか報告" --> B[班長]; B -- "防災無線の「音が聞こえなかった世帯数」・「音だけ聞こえた世帯数」・「内容を聞きとれた世帯数」を、防災会長（町内会）に報告" --> C[防災会長];</pre> ●防災会長は、地区防災会長（鈴木）に、それぞれの項目ごとの世帯数を報告する。

◎確認事項

- 支援者は、事前に「避難行動要支援者」のみなさんに、8月22日7:30～に訓練が実施されることをお知らせしておく。（「防災行政無線の内容が聞きとれたかたずねます！」）
- 防災会長は、「聞こえなかった世帯数」・「内容は聞きとれないけれど音は聞こえた世帯数」・「内容を聞きとれた世帯数」の、項目ごとの町内集計数を、集計ができた時点で地区防災会長に報告してください。防災会長は裏面の表をご活用ください。（混み合うことも想定されます。ご容赦ください。）

()町内会 防災行政無線 聞き取り確認(世帯数)記入表

	●音が聞こえなかった 世帯数	●内容は聞きとれないけれど 音だけ聞こえた世帯数	●内容を聞きとれた 世帯数
1班			
2班			
3班			
4班			
5班			
6班			
7班			
8班			
9班			
10班			
合計			

* 8月末日までに、この表(記入したもの)を公民館に、ご提出してください。